



## 2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年6月13日

上場会社名 株式会社coly 上場取引所 東  
コード番号 4175 URL <https://colyinc.com>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 中島 杏奈  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員管理本部長（氏名） 村上 寛奈 (TEL) 03(3505)0333  
四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年1月期第1四半期の業績（2024年2月1日～2024年4月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第1四半期	901	4.4	△498	—	△504	—	△524	—
2024年1月期第1四半期	863	△23.6	△400	—	△399	—	△400	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第1四半期	△95.36	—
2024年1月期第1四半期	△72.83	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年1月期第1四半期	5,973	5,262	88.1
2024年1月期	6,529	5,767	88.3

(参考) 自己資本 2025年1月期第1四半期 5,262百万円 2024年1月期 5,767百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年1月期	—	—	—	—	—
2025年1月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年1月期の業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

2025年1月期の業績予想については、非開示といたします。詳細は添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年1月期1Q	5,502,900株	2024年1月期	5,502,900株
2025年1月期1Q	80株	2024年1月期	80株
2025年1月期1Q	5,502,820株	2024年1月期1Q	5,502,820株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

2025年1月期の業績予想については、非開示といたします。詳細は、添付ページ3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2024年6月13日(木)に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中、各種政策が奏功し緩やかな回復が続きました。一方で、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念等、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクは継続していることに加えて、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社が主に事業を展開する日本のモバイルオンラインゲーム市場は、2012年より市場が拡大し2023年には1兆1,886億円となり、成長は鈍化傾向にあるものの(注)、安定した市場規模を維持しております。しかし、海外ディベロッパーのモバイルオンラインゲームをはじめとした高品質な商品の台頭や、開発の長期化や開発費の高騰等、市場環境は厳しさを増しています。一方で、2023年のキャラクタービジネスの推定市場規模については前年を上回る見込みであり、底堅く推移しました。このような市場環境を受け、当社ではゲーム・メディア(グッズ販売・イベント開催等のゲーム外展開を指す)双方からIPを盛り上げ、末永くユーザー様に楽しんでいただけるIP運営を目指しました。

このような経営環境のもと、当社はモバイルオンラインゲームについては、今一度ユーザー様ファーストの視点に立ち返り、IPとしての信用獲得に注力してまいりました。『スタンドマイヒーローズ』については各種イベント施策を実施したほか、好評である「LIME」機能をつかった施策の強化に加えてマーケティングの強化を実施しました。『魔法使いの約束』については、定期的なゲーム内イベントの開催、新形式の「ソナチネシリーズ」を実装したほか、過去のストーリーのフルボイス化を実施し反響をいただきました。『ブレイクマイケース』につきましてはマーケティングを強化し5月のリリースに向けた準備を進めました。運営中のゲームは成熟期を迎えており売上に伸び悩みがみられるものの、引き続き、ユーザー様にとって魅力のある運営を実施しながら、舞台やキャストイベント等のリアルイベントやメディア、グッズ等を絡めつつ、ゲームだけでなくIPとしての成長を目指してまいります。また、同時に新たなIPの創出・新たなゲームの開発を進行し、安定成長のための準備をすすめてまいります。

メディア事業においては、2月に「coly 10th Anniversary Fes」を東京ビッグサイトで開催し、当社の各種IPの展示やステージイベント、物販等を展開し、多くのおお客様にご来場いただきました。また、各タイトルでグッズの販売が好調に推移したほか、リアルイベントやアミューズメント施設とのコラボレーション、「coly cafe! 池袋PARCO店」でのコラボカフェの開催等ユーザー様とのタッチポイントを創出し、多方面から当社作品に触れる機会を提供し続け、売上高は前年同期を上回りました。

売上高につきましては、前述のとおり、運営中ゲームの売上高は前年同期を下回ったものの、メディア事業は好調に推移し、全体では前年同期比で増加しました。また運営中のゲームのコスト管理と効率化を進めた結果、売上原価は前年同期を下回り、売上総利益は前年同期比で増加しました。販売費及び一般管理費につきましては、現在開発中の『ブレイクマイケース』の開発が大詰めを迎え開発費用が増加したこと、また同タイトルがリリース直前で広告宣伝費を投入したこと、大手エンターテインメント企業様との協業案件の費用が先行したことにより前年同期比で増加いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績につきましては、売上高901,100千円(前年同期比4.4%増)、営業損失498,552千円(前年同四半期は営業損失400,026千円)、経常損失504,055千円(前年同四半期は経常損失399,966千円)、四半期純損失524,735千円(前年同四半期は四半期純損失400,749千円)となりました。

なお、当社はコンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載しておりません。

(注) 出典：株式会社角川アスキー総合研究所「ファミ通モバイルゲーム白書2024」

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて556,191千円減少し、5,973,335千円となりました。これは主に現金及び預金727,815千円が減少した一方で投資有価証券276,509千円が増加したことによるものです。

### (負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べて51,235千円減少し、711,171千円となりました。これは主に買掛金119,673千円が減少した一方で賞与引当金55,696千円が増加したことによるものです。

### (純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べて504,955千円減少し、5,262,163千円となりました。これは主に四半期純損失を524,735千円計上したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、これまで「もっと、面白く」を企業理念に掲げ、モバイルオンラインゲームの企画・開発及び運営を軸に自社IPの活用を中心とした事業展開に取り組んでまいりましたが、2025年1月期の業績予想は、以下の理由から合理的かつ信頼性のある業績予想の提示が困難と判断し、非開示といたします。

- ・2024年5月9日リリースの新作モバイルゲーム『ブレイクマイケース』について、売上高の合理的な算出が困難であること
- ・モバイルオンラインゲーム市場を取り巻く競合環境の変化が激しく、売上動向の予測が困難であること
- ・新規開発等への機動的な投資判断を実施すること

なお、今後の進捗を踏まえ、業績予想の算定が可能になった場合は速やかに開示する方針です。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,086,068	4,358,253
売掛金	501,940	299,331
商品	86,869	67,698
短期貸付金	—	4,891
その他	146,873	116,428
流動資産合計	5,821,751	4,846,603
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	22,026	21,385
工具、器具及び備品（純額）	8,608	9,836
建設仮勘定	1,045	—
有形固定資産合計	31,681	31,222
無形固定資産		
ソフトウェア	4,112	3,671
ソフトウェア仮勘定	—	1,140
無形固定資産合計	4,112	4,812
投資その他の資産		
投資有価証券	438,476	714,985
敷金	155,771	155,553
差入保証金	—	70,000
長期貸付金	—	5,909
貸倒引当金	—	△5,909
その他	77,734	150,158
投資その他の資産合計	671,981	1,090,697
固定資産合計	707,774	1,126,731
資産合計	6,529,526	5,973,335

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	214,096	94,423
未払法人税等	14,943	8,020
契約負債	212,406	211,545
賞与引当金	19,037	74,734
その他	301,922	313,718
流動負債合計	762,407	702,442
固定負債		
繰延税金負債	—	8,729
固定負債合計	—	8,729
負債合計	762,407	711,171
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,910,309	1,910,309
資本剰余金	1,905,309	1,905,309
利益剰余金	1,951,703	1,426,967
自己株式	△203	△203
株主資本合計	5,767,118	5,242,383
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	19,780
評価・換算差額等合計	—	19,780
純資産合計	5,767,118	5,262,163
負債純資産合計	6,529,526	5,973,335

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年2月1日 至2023年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年2月1日 至2024年4月30日)
売上高	863,459	901,100
売上原価	670,233	629,519
売上総利益	193,226	271,580
販売費及び一般管理費	593,252	770,133
営業損失(△)	△400,026	△498,552
営業外収益		
助成金収入	—	427
受取利息	31	27
その他	42	8
営業外収益合計	73	463
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	—	5,909
為替差損	14	36
その他	0	20
営業外費用合計	14	5,966
経常損失(△)	△399,966	△504,055
特別損失		
関係会社株式評価損	—	20,000
特別損失合計	—	20,000
税引前四半期純損失(△)	△399,966	△524,055
法人税等	782	679
四半期純損失(△)	△400,749	△524,735

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自2023年2月1日 至2023年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自2024年2月1日 至2024年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む等事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。